

研究課題名：精神科医療機関における薬薬連携の取り組み

【なぜ調査をするの？】

保険薬局から提供されたトレーシングレポートを調査分析し、地域において服薬アドヒアランスを継続するために必要な要因を分析します。

※トレーシングレポートとは、保険薬局で「緊急を要さない（即時性の低い）情報であるが、処方医師へ情報提供した方が望ましい」と判断された情報をいいます。

※服薬アドヒアランスとは、患者様が積極的に治療方針の決定に参加し、その決定に従って治療を受けることを意味しています。

【対象となる患者様は？】

2019年10月から2021年3月までに保険薬局から当院に提出されたトレーシングレポートの患者様が対象となります。

【何を調べるの？】

トレーシングレポートの内容、処方内容、診断名等です。

【個人情報の保護について】

この調査では、対象となる患者様の氏名は集めません。情報をあつかう人を限定したり、カギがかけられている場所で情報を管理したりして、個人の情報がもれないようにします。

また、この調査結果は発表する予定ですが、そのときに個人が特定されることはありません。

調査に関するお問い合わせ

(独) 国立病院機構賀茂精神医療センター 薬剤科 研究代表者：坂本 靖之^{さかもと やすゆき}
電話番号 0823-32-3000 (代表)

苦情・個人情報開示先

(独) 国立病院機構賀茂精神医療センター 個人情報保護窓口

2021年5月